

平成29年度

老朽管更新事業代官町地区配水管布設替工事

数                    量                    計                    算                    書

弘前市上下水道部

配 水 管 布 設 工

φ 3 0 0

## 材 料 表

## 数 量 計 算 書

## 配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 材 料 費 )			
		布設延長 DIP(GX形) φ 300 L= 40.732 = 40.7 m	
ダクタイル鋳鉄管 (内面粉体塗装)	GX形 直管 S種管 φ 300 × 6m	別紙配管図より 3+3 = 6	6 本
GX形 異形管受口接合セット (接合セット使用)	GX挿口部 φ 300	12 = 12	12 個
GX形 異形管受口接合セット (G-Linkセット使用)	切管挿口部 φ 300	7 = 7	7 個
GX形 曲管	内面粉体塗装 φ 300 × 45°	9 = 9	9 個
GX形 両受曲管	内面粉体塗装 φ 300 × 45°	1 = 1	1 個
GX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ 300 × 300	1 = 1	1 個
GX形 乙字管	内面粉体塗装 φ 300 × 450H	1 = 1	1 個
GX形 両受短管	内面粉体塗装 φ 300	2 = 2	2 個
GX形 ライナセット	φ 300	2 = 2	2 個
GX形 管栓	φ 300	1 = 1	1 個
ソフトシール仕切弁	GX形 両受 φ 300	1 = 1	1 基
フランジ蓋	φ 300	1 = 1	1 個

配水管布設工(φ300)

# 数量計算書

[illegible]

# 数 量 計 算 書

## 配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 労 務 費 )	昼間施工	布設延長 DIP(GX形) φ 300 L= 31.659 = 31.7 m	
鑄鉄管吊り込み据付工	機械力 φ 300	31.659 = 31.659	31.7 m
鑄鉄管切断工	φ 300	3 = 3	3 口
GX直管受口接合工	φ 300	3+1 = 4	4 口
(接合セット使用) GX異形受口接合工	GX挿口部 φ 300	6 = 6	6 口
(G-Linkセット使用) GX異形受口接合工	切管挿口部 φ 300	3 = 3	3 口
メカニカル継手工	GX形 φ 300	1 = 1	1 口
フランジ継手工	φ 300	1 = 1	1 口
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 300	31.659 = 31.659	31.7 m
管明示シート工	ポリエチレンクロス ダブル 鑄鉄管用 W=15cm	土量計算書より 31.395 = 31.395	31.4 m
管明示テープ工	φ 300	管布設延長より 31.659 = 31.659	31.7 m

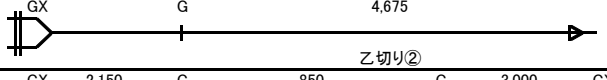
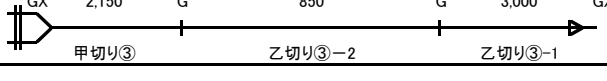
# 数 量 計 算 書

## 配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 労 務 費 )	夜間施工		
		布設延長 DIP(GX形) φ 300 L= 9.073 = 9.1 m	
鋳鉄管吊り込み据付工	機械力 φ 300	9.073 = 9.073	9.1 m
鋳鉄管切断工	φ 300	2 = 2	2 口
GX直管受口接合工	φ 300	1 = 1	1 口
(接合セット使用) GX異形受口接合工	GX挿口部 φ 300	6 = 6	6 口
(G-Linkセット使用) GX異形受口接合工	切管挿口部 φ 300	4 = 4	4 口
メカニカル継手工	GX形 φ 300	1 = 1	1 口
仕切弁設置工	機械力 縦型 φ 300	1 = 1	1 基
仕切弁筐設置工	A・B形3号	1 = 1	1 箇所
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 300	9.073 = 9.073	9.1 m
管明示シート工	ポリエチレンクロス ダブル 鋳鉄管用 W=15cm	土量計算書より 8.650 = 8.650	8.7 m
管明示テープ工	φ 300	管布設延長より 9.073 = 9.073	9.1 m

# 切管組合せ表

配水管布設工 φ 300mm

番号	切管組み合わせ	原管形式	管種	有効長 (mm)	残 管 (mm)	切 管 箇所数	挿し口 加工数	摘 要
1		GX	S	6.000	0	2		キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ 2
2		GX	S	4.675	1.325	1		キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ 1
3		GX	S	6.000	0	2		キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ 2
	乙切管①-2については、既設管接続工に流用する。							
						鑄鉄管切断工	昼間	3口
						鑄鉄管切断工	夜間	2口
				16,675	1,325	5	0	キールカッター 0箇所 エンジンカッター 5箇所 溝切りのみ 0箇所

数 量 計 算 書

配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
(土工・舗装費)	昼間施工				
		L= 31.395m			
アスファルト舗装版切断工	舗装厚 15cm以下	土量計算書より 58.09+13.41 = 71.50			72 m
舗装版直接掘削・積込	山積0.28m3(平積0.20)				
	舗装厚 10cm超15cm以下	現況取り壊し t=15cm	6.59	= 6.59	7 m <sup>2</sup>
	山積0.28m3(平積0.20)				
	舗装厚 10cm以下	現況取り壊し t=3cm	19.18	= 19.18	19 m <sup>2</sup>
As塊運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=6.5km				
	バックホウ(山積0.28m3)積込	6.59×0.15 = 0.99			
		19.18×0.03 = 0.58			
		計 = 1.57			2 m <sup>3</sup>
As塊処分費					
		As塊運搬工と同じ = 1.57			2 m <sup>3</sup>
管路掘削 (バックホウ掘削積込)	山積0.28m3(平積0.20)	土量計算書より 21.79+5.39 = 27.18			27 m <sup>3</sup>
土砂運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=5km				
	バックホウ(山積0.28m3)積込	機械掘削工(0.2m3)と同じ = 27.18			27 m <sup>3</sup>
残土受入地での処分	ブルドーザ 普通(15t)				
		機械掘削工(0.2m3)と同じ = 27.18			27 m <sup>3</sup>
管路埋戻 (機械埋戻)	山積0.28m3(平積0.20) タンパ締固め 砂	土量計算書より 19.99+2.77 = 22.76			23 m <sup>3</sup>
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	施工厚=50cm、施工層数=3 RC-40、県道B交通	土量計算書(下層路盤工)より 3.23 = 3.23			3 m <sup>2</sup>



# 数量計算書

配水管布設工(φ300)

[illegible]

# 数量計算書

## 配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
(土工・舗装費)	夜間施工				
		L= 8.650m			
アスファルト舗装版切断工	舗装厚 15cm以下	土量計算書より	34.60	= 34.60	35 m
舗装版直接掘削・積込	山積0.28m3(平積0.20)				
	舗装厚 10cm超15cm以下	現況取り壊し t=15cm	22.58-6.59	= 15.99	16 m <sup>2</sup>
	山積0.28m3(平積0.20)				
	舗装厚 10cm以下	仮復旧取り壊し t=3cm	6.59+16.87	= 23.46	23 m <sup>2</sup>
As塊運搬工	D4t積級 L=6.5km				
(良好・DID有り)	バックホウ(山積0.28m3)積込	15.99×0.15			= 2.40
		23.46×0.03			= 0.70
		計			= 3.10
As塊処分費					
		As塊運搬工と同じ			= 3.10
管路掘削	山積0.28m3(平積0.20)				
(バックホウ掘削積込)		土量計算書より	15.27	= 15.27	15 m <sup>3</sup>
土砂運搬工	D4t積級 L=5km				
(良好・DID有り)	バックホウ(山積0.28m3)積込	機械掘削工(0.2m3)と同じ	15.27	= 15.27	15 m <sup>3</sup>
残土受入地での処分	ブルドーザ 普通(15t)				
		機械掘削工(0.2m3)と同じ	15.27	= 15.27	15 m <sup>3</sup>
管路埋戻	山積0.28m3(平積0.20)				
(機械埋戻)	タンパ締固め 砂	土量計算書より	8.60	= 8.60	9 m <sup>3</sup>
下層路盤工	施工厚=50cm、施工層数=3				
(施工幅1.8m未満)	RC-40、県道B交通	土量計算書(下層路盤工)より	8.21	= 8.21	8 m <sup>2</sup>

数 量 計 算 書

配水管布設工(φ300)

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
上層路盤工 (施工幅1.8m未満)	施工厚=23cm、施工層数=2 C-20、県道B交通				
		土量計算書(上層路盤工)より	16.87	= 16.87	17 m <sup>2</sup>
アスファルト仮舗装工 (車道及び路肩)	1層当りt≤50mm(t=30mm) 瀝青材(Pコート)				
		土量計算書(仮復旧工)より	16.87	= 16.87	17 m <sup>2</sup>
不陸整正工	施工幅1.8m未満 補充材無				
		舗装復旧集計表より	18.98	= 18.98	19 m <sup>2</sup>
不陸整正工	施工幅1.8m以上 補充材無				
		舗装復旧集計表より	3.60	= 3.60	4 m <sup>2</sup>
基層工・県道B交通 (機械)(車道・路肩部)	b>3.0m t=50mm プライムコート散布 砂無				
		舗装復旧集計表より	22.58	= 22.58	23 m <sup>2</sup>
表層工Ⅱ 県道B交通 (機械)(車道・路肩部)	b>3.0m t=40mm タックコート散布 砂無				
		舗装復旧集計表より	22.58	= 22.58	23 m <sup>2</sup>
試験堀工	県道B交通 W0.8×L1.5×H1.5				
				= 1	1 箇所
土留工	W=0.95 木矢板 H=1.8m				
		土量計算書より	4.94	= 4.94	4.9 m
土留工	W=0.95 木矢板 H=2.4m				
		土量計算書より	3.71	= 3.71	3.7 m

配水管布設工(φ300) 歩道

配水管布設工(φ300) 歩道

① = L × 本数

② = W × L × (H - t1)

③ = W × L × t2

④ = W × L

⑤ = W × L

⑥ = W × L

※ 別途発注ガス工事と共同施工区間

控除分

⑦ = 0.082 × 29.043 (φ 300)

土留工

木矢板 H=1.8m W=0.83m  
L=1.674m

※ 土留工の半数は別途発注ガス  
工事にて計上する。

22.37 ③  
2.38 ⑦

配水管布設工(φ300) 県道B交通

## 配水管布設工(φ300) 県道B交通

① = L × 本数

② = W × L × (H - 0.26) + ⑤ × 0.11

③ = W × L × t2

④ = W × L

⑤ = (W + 1.0) × L

⑥ = (W + 1.0) × L

控除分

⑦ = 0.082 × 3.352 (φ 300)

土留工

木矢板 H=1.8m W=0.95m  
L=2.352m

木矢板 H=1.8m W=1.0m  
L=1.000m

3.04 ③

0.27 ⑦

夜間施工

配水管布設工(φ300) 県道B交通

# 土 量 計 算 書

測 点		区 間 延 長  L (m)	掘 削 幅  W (m)	掘 削 深  H (m)	舗 装 版 切 断 工 ① (m)		機 械 床 掘 工 ② (m3)	埋 戻 工 (砂 ) ③ (m3)		下 層 路 盤 工 ・ (RC-40) ④ (m²)		上 層 路 盤 工 ・ (C-20) ⑤ (m²)		仮 復 旧 工 ⑥ (m²)	
上 流 部	下 流 部				①	t1		③	t2	④	t3	⑤	t4	⑥	t5
No.31.395	No.33.599	2.204	0.95	1.76	×4 8.82	0.15	3.61	2.09	1.00	2.09	0.50	4.30	0.23	4.30	0.03
No.33.599	No.37.305	3.706	0.95	2.21	×4 14.82	0.15	7.66	5.11	1.45	3.52	0.50	7.23	0.23	7.23	0.03
No.37.305	No.40.045	2.740	0.95	1.57	×4 10.96	0.15	4.00	2.11	0.81	2.60	0.50	5.34	0.23	5.34	0.03
合 計		8.650			34.60		15.27	8.60		8.21		16.87		16.87	

①= L × 本数  
 ②=W×L×(H-0.26)+⑤×0.11  
 ③= W × L × t2  
 ④= W × L  
 ⑤= (W+1.0) × L  
 ⑥= (W+1.0) × L

控除分  
 ⑦=0.082×8.650 (φ300)

土留工  
 木矢板 H=1.8m W=0.95m  
           L=2.204m  
 木矢板 H=2.4m W=0.95m  
           L=3.706m  
 木矢板 H=1.8m W=0.95m  
           L=2.740m

9.31 ③  
 0.71 ⑦

( 配水管布設工  $\phi 300$  )[illegible]

既 設 管 接 続 工



材 料 表

既設管接続工

数 量 計 算 書

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 材 料 費 )			
		既設管接続 N= 1 = 1	箇所
【既設管接続工①】	φ 300		
		布設延長 DIP(K形) φ 300 L= 10.675 = 10.68	m
GX形 異形管受口接合セット (接合セット使用)	GX挿口部 φ 300	1 = 1	1 個
GX形 異形管受口接合セット (G-Linkセット使用)	切管挿口部 φ 300	1 = 1	1 個
ソフツール仕切弁	GX形 受挿し φ 300	1 = 1	1 基
ダクタイル鋳鉄管 (内面粉体塗装)	K形 直管 3種管 φ 300 × 6m	1 = 1	1 本
K形 曲管	内面粉体塗装 φ 300 × 90°	2 = 2	2 個
K形 短管1号	φ 300	1 = 1	1 個
K形 継輪	φ 300	1 = 1	1 個
K形 特殊押輪	φ 300	6 = 6	6 個
割T字管V型	鋳鉄管用 φ 300 × 300	1 = 1	1 個

既設管接続工

# 数量計算書

[illegible]

# 数 量 計 算 書

## 既設管接続工

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 労 務 費 )			
【既設管接続工①】		既設管接続 N= 1 = 1	箇所
φ 300	夜間施工	布設延長 DIP(K形) φ 300 L= 10.675 = 10.68	m
鋳鉄管吊り込み据付工	機械力 φ 300	10.675 = 10.675	10.7 m
鋳鉄管切断工	φ 300	2 = 2	2 口
(接合セット使用) GX異形受口接合工	GX挿口部 φ 300	1 = 1	1 個
(G-Linkセット使用) GX異形受口接合工	切管挿口部 φ 300	1 = 1	1 口
フランジ継手工	φ 300	1 = 1	1 口
メカニカル継手工	K形 φ 300	7 = 7	7 口
仕切弁設置工	機械力 縦型 φ 300	1 = 1	1 基
仕切弁筐設置工	A・B形3号	2 = 2	2 箇所
不断水連絡工	φ 300 × 300	1 = 1	1 箇所
ストッパー設置工	φ 300	1 = 1	1 箇所

# 数量計算書

## 既設管接続工

[illegible]

切管組合せ表

既設管接続工 φ 300mm

番号	切管組み合わせ	原管形式	管種	有効長 (mm)	残 管 (mm)	切 管 箇所数	挿し口 加工数	摘 要
4		K	3	4,214	1,786	2		キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ 2
				4,214	1,786	2	0	キールカッター 0箇所 エンジンカッター 2箇所 溝切りのみ 0箇所

切管組合せ表

番号	切管組み合わせ	原管形式	管種	有効長 (mm)	残 管 (mm)	切 管 箇所数	挿し口 加工数	摘 要
								キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ
								キールカッター エンジンカッター 溝切りのみ
								キールカッター 0箇所 エンジンカッター 0箇所 溝切りのみ 0箇所

# 数量計算書

## 既設管接続工

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
(土工・舗装費)	夜間施工				
アスファルト舗装版切断工	舗装厚 15cm以下	土量計算書より	46.70	=	46.70
舗装版直接掘削・積込	山積0.28m3(平積0.20) 舗装厚 10cm以上15cm以下	現況取り壊し t=15cm	18.16	=	18.16
舗装版直接掘削・積込	山積0.28m3(平積0.20) 舗装厚 10cm以下	仮復旧取り壊し t=3cm	24.82	=	24.82
As塊運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=6.5km バックホウ(山積0.28m3)積込	$18.16 \times 0.15 + 24.82 \times 0.03$			= 3.47
As塊処分費		As塊運搬工と同じ		=	3.47
管路掘削 (バックホウ掘削積込)	山積0.28m3(平積0.20)	土量計算書より	18.64	=	18.64
土砂運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=5km バックホウ(山積0.28m3)積込	機械掘削工(0.2m3)と同じ	18.64	=	18.64
残土受入地での処分	フルト・ザ 普通(15t)	機械掘削工(0.2m3)と同じ	18.64	=	18.64
管路埋戻 (機械埋戻)	山積0.28m3(平積0.20) タンパ締固め 砂	土量計算書より	8.95	=	8.95
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	施工厚=50cm、施工層数=3 RC-40、県道B交通	土量計算書(下層路盤工)より	12.14	=	12.14
上層路盤工 (施工幅1.8m未満)	施工厚=23cm、施工層数=2 C-20、県道B交通	土量計算書(上層路盤工)より	24.82	=	24.82
アスファルト仮舗装工 (車道及び路肩)	1層当りt≤50mm(t=30mm) 瀝青材(Pコート)	土量計算書(仮復旧工)より	24.82	=	24.82

数 量 計 算 書

既設管接続工

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
不陸整正工	施工幅1.8未満 補充材無				
		舗装復旧集計表より	18.16	= 18.16	18 m <sup>2</sup>
基層工・県道B交通 (機械)(車道・路肩部)	1.4m≦b≦3.0m t=50mm プライムコート散布 砂無				
		舗装復旧集計表より	18.16	= 18.16	18 m <sup>2</sup>
表層工Ⅱ 県道B交通 (機械)(車道・路肩部)	1.4m≦b≦3.0m t=40mm タックコート散布 砂無				
		舗装復旧集計表より	18.16	= 18.16	18 m <sup>2</sup>
試験堀工	県道B型 W0.8×L1.5×H1.5				
				= 1.00	1 箇所
土留工	W=0.95 木矢板 H=1.8m				
		土量計算書より	12.68	= 12.68	12.7 m

夜間施工  
既設管接続工

県道B交通

# 土量計算書

測 点		区 間 延 長  L (m)	掘 削 幅  W (m)	掘 削 深  H (m)	舗 装 版 切 断 工 ① (m)		機 械 床 掘 工 ② (m3)	埋 戻 工 ③ (m3)		下 層 路 盤 工 ・ (RC-40) ④ (m²)	t3	上 層 路 盤 工 ・ (C-20) ⑤ (m²)		t4	仮 復 旧 工 ⑥ (m²)		t5
上 流 部	下 流 部				t1	t2		t3	t4			t5					
既設管接続工①	φ 300	10.675	0.95	1.57	42.70	0.15	15.58	8.21	0.81	10.14	0.50	20.82	0.23	20.82	0.03		
ストッパー		1.000	1.00	1.57	2.00	0.15	1.53	0.81	0.81	1.00	0.50	2.00	0.23	2.00	0.03		
管帽		1.000	1.00	1.57	2.00	0.15	1.53	0.81	0.81	1.00	0.50	2.00	0.23	2.00	0.03		



夜間施工  
県道B交通  
( 既設管接続工 )

面 積 計 算 書

面 積 計 算 書										
測 点	距 離	表層工Ⅰ			測 点	距 離	表層工Ⅱ・基層工			摘 要
		幅	平均幅	面 積			幅	平均幅	面 積	
表層工Ⅰについては別途発注舗装工事による。							1.70			
					既設管接続工①	10.68	1.70	1.70	18.16	
小 計				m <sup>2</sup> 0.00	小 計			m <sup>2</sup> 18.16		

給 水 管 切 替 工

材 料 表

給水管切替工

数 量 計 算 書

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
( 材 料 費 )					
	φ 40	① 本管部 1 箇所 (2.2+0.5+0.5+0.5=3.7m)	=	1	箇所
		② 本管部 1 箇所 (5.0+0.5+0.5+0.5=6.5m)	=	1	箇所
ボール式サドル付分水栓	DIP φ 300 × 40				
		2	=	2	2 個
密着型コア	φ 40				
		2	=	2	2 個
PP二層管	φ 40 1種				
		3.7 × 1+6.5 × 1	=	10.2	10.2 m
PPエルボ	φ 40 × 90°				
		2 × 2	=	4	4 個
PPソケット	φ 40 回転メータ用				
		2	=	2	2 個
PPソケット	φ 40 分止水栓用				
		2 × 2	=	4	4 個
鋳鉄製伸縮可とう 離脱防止ソケット	φ 40				
		2	=	2	2 個
砲金製仕切弁	φ 40				
		2	=	2	2 個

数 量 計 算 書

給水管切替工

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
( 労 務 費 )	昼間施工				
	φ 40	① 本管部 1 箇所 (2.2+0.5+0.5+0.5=3.7m)	=	1	箇所
		② 本管部 1 箇所 (5.0+0.5+0.5+0.5=6.5m)	=	1	箇所
サドル分水栓建込み工	給水管40mm × DIP管300mm				
		2	=	2	2 箇所
ポリエチレン管据付工	φ 40				
		10.2	=	10.2	10.2 m
ポリエチレン管継手工	ソケット φ 40				
		9 × 2	=	18	18 口
仕切弁設置工	機械力 縦型 φ 100mm以下				
		2	=	2	2 基
仕切弁筐設置工	C形1号				
		2	=	2	2 箇所
給水図面作成					
		2	=	2	2 箇所

数 量 計 算 書

給水管切替工

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(土工・舗装費)	昼間施工		
アスファルト舗装版切断工	舗装厚 15cm以下	土量計算書より 11.00+3.40 = 14.40	14 m
舗装版直接掘削・積込	山積0.28m3(平積0.20) 舗装厚 10cm以下	現況、仮復旧取り壊し t=3cm 3.03+2.64 = 5.67	6 m <sup>2</sup>
As塊運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=6.5km バックホウ(山積0.28m3)積込	5.67 × 0.03 = 0.17	0.2 m <sup>3</sup>
As塊処分費		As塊運搬工と同じ = 0.17	0.2 m <sup>3</sup>
管路掘削 (バックホウ掘削積込)	山積0.28m3(平積0.20)	土量計算書より 2.33+1.39 = 3.72	4 m <sup>3</sup>
土砂運搬工 (良好・DID有り)	D4t積級 L=5km バックホウ(山積0.28m3)積込	3.72 = 3.72	4 m <sup>3</sup>
人力床掘工	土 砂	土量計算書より 0.96 = 0.96	1 m <sup>3</sup>
土砂運搬工	人力積込み 2tダンプ L=5.0km 土砂	0.96 = 0.96	1 m <sup>3</sup>
残土受入地での処分	ブルドーザ 普通(15t)	機械掘削工(0.2m3)と同じ 3.72 + 0.96 = 4.68	5 m <sup>3</sup>
管路埋戻 (機械埋戻)	山積0.28m3(平積0.20) タンパ締固め 砂	土量計算書より 2.42+0.64 = 3.06	3 m <sup>3</sup>
人力埋戻工	人力 砂	土量計算書より 0.80 = 0.80	1 m <sup>3</sup>
人力埋戻工	人力 C-20 t=10cm	土量計算書より 0.16 = 0.16	0.2 m <sup>3</sup>

# 数量計算書

## 給水管切替工

[illegible]

昼間施工  
給水管切替工

歩 道

# 土 量 計 算 書

測 点		区 間 延 長  L (m)	掘 削 幅  W (m)	掘 削 深  H (m)	舗 装 版 切 断 工 ① (m)		機 械 床 掘 工 ② (m3)	埋 戻 工 (砂 ) ③ (m3)		埋 戻 工 (発生土 ) ④ (㎡)		上 層 路 盤 工 ・ (C-20) ⑤ (㎡)		舗 装 取 り 壊 し 工 ⑥ (㎡)	
上 流 部	下 流 部				t1	t2		t3	t4	t5					
本管部φ300	①	2.200	0.55	0.80	×2 4.40	0.03	0.93	0.97	0.80					1.21	0.03
本管部φ300	②	3.300	0.55	0.80	×2 6.60	0.03	1.40	1.45	0.80					1.82	0.03
合 計		5.50			11.00		2.33	2.42						3.03	

①= L × 本数

②=W×L×(H-t1)

③= W × L × t2

④= W × L

⑤= W × L

⑥= W × L

- ①= L × 本数
- ②=W×L×(H-t1)
- ③= W × L × t2
- ④= W × L
- ⑤= W × L
- ⑥= W × L

昼間施工  
給水管切替工

県道B交通

# 土 量 計 算 書

測 点		区 間 延 長  L (m)	掘 削 幅  W (m)	掘 削 深  H (m)	舗 装 版 切 断 工 ① (m)		機 械 床 掘 工 ② (m3)	埋 戻 工 ③ (m3)		下 層 路 盤 工 ・ ④ (m²)	上 層 路 盤 工 ・ ⑤ (m²)	仮 復 旧 工 ⑥ (m²)			
上 流 部	下 流 部				t1	t2		t3	t4			t5			
本管部 φ 300	②	1.700	0.55	1.44	× 2 3.40	0.15	1.39	0.64	0.68	0.94	0.50	2.64	0.23	2.64	0.03
合 計		1.700			3.400		1.390	0.640		0.940		2.640		2.640	

①= L × 本数

②=W×L×(H−0.26)+⑤×0.11

③= W × L × t2

④= W × L

⑤= (W+1.0) × L

⑥= (W+1.0) × L



昼間施工  
給水管切替工

宅 地

# 土 量 計 算 書

測 点		区 間 延 長  L (m)	掘 削 幅  W (m)	掘 削 深  H (m)	舗 装 版 切 断 工 ① (m)	t1	人 力 床 掘 工 ② (m3)	埋 戻 工 ・ 砂 ③ (m3)	t2			上 層 路 盤 工 (C-20) ④ (m3)	t3		
上 流 部	下 流 部														
1箇所当たり	①～②	1.000	0.80	0.60			0.48	0.40	0.50			0.08	0.10		
2箇所		2.000					0.96	0.80				0.16			
合 計		2.00					0.96	0.80				0.16			

- ①= L × 本数
- ②= W×L×(H-t1)
- ③= W × L × t2
- ④= W × L × t3

試 験 堀 工				歩 道														
幅	W=	0.80		<div>略 図 No scale</div> <div>1,500</div> <div>復旧断面掘削断面</div> <div>舗装仮復旧工As版</div> <div>発生土</div> <div>埋戻工RC—40</div> <div>埋戻工路盤用・砂</div> <div>301,470</div>														
延長	L=	1.50																
深	H=	1.50																
				②再生密粒度As(13)	0													
					400													
					0													
					1100													
				(10箇所当たり)														
舗装切断工				L=	(	0.8	×	2	+	1.5	×	2	)	×	10.0	=	46.0	m
舗装盤破碎工				A=	0.8	×	1.5	×	10.0							=	12.0	m <sup>2</sup>
AS殻運搬・処分				V=	0.8	×	1.5	×	0.03		×	10.0				=	0.4	m <sup>3</sup>
人力掘削・積込				V=	0.8	×	1.5	×	1.47		×	10.0				=	17.6	m <sup>3</sup>
残土運搬・処理				V=	17.6	—	4.8									=	12.8	m <sup>3</sup>
埋戻工(路盤用砂)				V=	0.8	×	1.5	×	1.10		×	10.0				=	13.2	m <sup>3</sup>
埋戻工(発生土)				V=	0.8	×	1.5	×	0.40		×	10.0				=	4.8	m <sup>3</sup>

## 工堀試験

県道B交通

幅	W=	0.80
延長	L=	1.50
深	H=	1.50

略 図  
No scale

1,500

②再生密粒度 $A_s(13)$ 

30

230

500

740

復旧断面

掘削断面

舖裝恢復旧工

埋戻工  
C-20

埋戻工  
RC-40

埋戻工  
路盤用・砂

As版

150

1,350

(10箇所当たり)

鋪裝切斷工	$L = (0.8 \times 2 + 1.5 \times 2) \times 10.0 = 46.0 \text{ m}$
-------	--

鋪裝盤破碎工	A=	0.8	×	1.5	×	10.0	=	12.0	m <sup>2</sup>
--------	----	-----	---	-----	---	------	---	------	----------------

AS殼運搬・処分	$V = 0.8 \times 1.5 \times 0.15 \times 10.0 = 1.8 \text{ m}^3$
----------	--

$$\text{人力掘削・積込} \quad V = 0.8 \times 1.5 \times 1.35 \times 10.0 = 16.2 \text{ m}^3$$

残土運搬・処理	V=	16.2	=	16.2	m <sup>3</sup>
---------	----	------	---	------	----------------

埋戻工(路盤用砂)	V=	0.8	×	1.5	×	0.74	×	10.0	=	8.9	m <sup>3</sup>
-----------	----	-----	---	-----	---	------	---	------	---	-----	----------------

下層路盤工(RC-40)	A=	0.8	×	1.5	×	10.0	=	12.0	m <sup>2</sup>
--------------	----	-----	---	-----	---	------	---	------	----------------

上層路盤工(C-20)	A=	0.8	×	1.5	×	10.0	=	12.0	m <sup>2</sup>
-------------	----	-----	---	-----	---	------	---	------	----------------

舗装仮復旧 (再生密粒度As(13)t=3cm Pコート)	A= 舗装盤破砕工に同じ	= 12.0 m <sup>2</sup>
----------------------------------	--------------	-----------------------

# 数量計算書

[illegible]

# 数量計算書

[illegible]

# 数量計算書

[illegible]

# 数量計算書

名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 交通誘導員 )	昼間施工		
交通誘導員A			人
交通誘導員B			人
	夜間施工		
交通誘導員A			人
交通誘導員B			人

産業廃棄物処理集計表

工 種	As殻(m³)	換算数量	As切削材(m³)	換算数量	Co殻(m³)	換算数量	摘 要
		2.35t/m³		2.35t/m³		2.35t/m³	
配水管布設工							
	4.67	10.97					
既設管接続工							
	3.47	8.15					
給水管切替工							
	0.17	0.40					
計							
	8.31	19.52					



# 舗装復旧集計表

上段:原設計  
下段:変更設計

工 種	路盤復旧面積(m <sup>2</sup> )									摘 要
	下層路盤工 RC-40			上層路盤工 C-20				仮復旧工	不陸整正工	
	t=50cm	t=45cm	t=30cm	t=27cm	t=23cm	t=19cm	t=10cm	②再生As t=3cm	補充材なし	
配水管布設工										
	11.44				23.46			23.46	22.58	
既設管接続工										
	12.14				24.82			24.82	18.16	
給水管切替工										
	0.94				2.64			2.64		
計										
	24.52				50.92			50.92	40.74	

舖 裝 復 旧 集 計 表

上段:原設計  
下段:變更設計

工 種	舗装復旧面積(㎡)									摘 要
	県道B交通			一般市道		簡易舗装道	砂利道	県歩道	県歩道	
	基層 t=5cm	表層Ⅱ t=4cm	表層Ⅰ t=3cm	表層Ⅱ t=4cm	表層Ⅰ t=3cm	表層 t=5cm	C-20 t=10cm	表層 t=5cm	表層 t=3cm	
配水管布設工										
	22.58	22.58								
既設管接続工										
	18.16	18.16								
給水管切替工										
計										
	40.74	40.74								